

避難者カードの作成

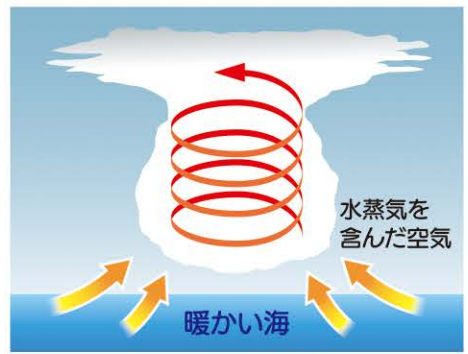
避難者カードは、大規模災害時に避難所へ避難した際、食料や物資の手配、要配慮者への配慮といった避難生活に必要な支援を受けるために必要なものです。受付の際は、窓口の混雑が予想されることから事前に記入しておき、切り取って非常持ち出し品と一緒にリュックなどに入れておきましょう。記入の際は、**黒太枠内の該当箇所**を記入し、着色している項目は、避難直前か受付の際に記入してください。また、避難者カードの様式は市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。 **URL** <https://www.city.marugame.lg.jp/page/21630.html>

丸亀市 避難者カード		避難所名		避難者 カード番号								
		入所日時	令和	年	月	日	時	ごろ				
ふりがな			携帯電話番号 ※なければ 固定電話番号	-								
世帯代表者名												
住所	〒 -		自治会名 ※加入者 のみ記入									
緊急連絡先 ※親族・知人など	氏名		住所		連絡先							
自宅の 種類	<input type="checkbox"/> 持ち家 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> その他	自宅の 状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床下浸水	<input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 被害なし	ライフ ライン の状況	<input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> ガス停止 <input type="checkbox"/> 被害なし	<input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> 電話不通				
車 避難所へ駐車 している場合	車種: 色:	ナンバー: 駐車場所:	ペット 同伴	<input type="checkbox"/> 有(種類) <input type="checkbox"/> 無								
避難先	<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 車中 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 屋外テント(場所) <input type="checkbox"/> その他()											
家族 構成	配慮が必要な事項											
	避難所に避難した方	ふりがな 氏名	性 別	年 齢	続 柄	妊 産 婦	要 介 護	障がい	服 薬	医 療 機 器	そ の 他	<input type="checkbox"/> した事項の 詳細を記入
								身 体				
								肢 体				
								内 部				
								視 覚				
							聴 覚					
							精 神					
							知 的					
							発 達					
							そ の 他					
							ア レ ル ギ ー					
							服 薬					
							医 療 機 器					
							そ の 他					
資格・特技等(避難所運営に役立つ資格など)												
親族等からの安否確認の回答		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		※必ず家族全員の同意を得たうえで <input checked="" type="checkbox"/> を記入すること。 ※DV等の被害により情報の開示を希望しない場合は、必ず <input checked="" type="checkbox"/> 不可とすること。								
退出時 記入欄	退所日	令和	年	月	日	連絡先						
	転出先 住所	都道 府県		市区 町村								

高潮を引き起こす台風



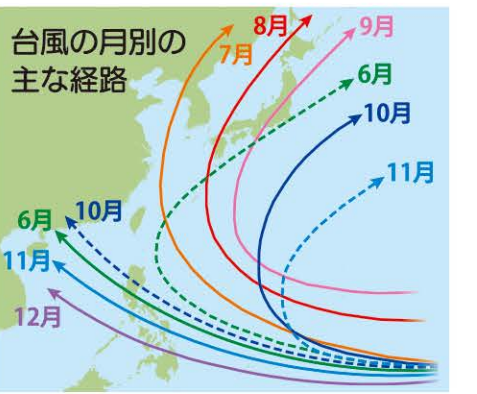
海上で発生した上昇気流によって積乱雲が形成され、多数がまとまって渦を作ります。渦中心の気圧が下がって大きく発達したものが「熱帯低気圧」です。



暖かい海面から供給される水蒸気をエネルギー源として熱帯低気圧は発達していきます。最大風速17m/秒を超えたものが「台風」です。



台風は発達しながら北上します。風速や勢力が増した台風が、日本に接近・上陸し、暴風や大雨をもたらします。



※実線は主な経路、破線はそれに準ずる経路

台風の大きさと強さ

台風のおおよその勢力を示す目安として、気象庁は風速をもとに台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。中心気圧が低く、風速が強い台風ほど、高潮を引き起こす可能性が高くなります。



風の強さと吹き方の目安

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/秒)	人への影響	屋外・樹木	走行中の車	建造物
やや強い風	10以上～15未満	●風に向かって歩きにくくなる。 ●傘がさせない。	●樹木全体が揺れ始める。 ●電線が揺れ始める。	●道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	●樋(とい)が揺れ始める。
強い風	15以上～20未満	●風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 ●高所での作業はきわめて危険。	●電線が鳴り始める。 ●看板やトタン板が外れ始める。	●高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	●屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。 ●雨戸やシャッターが揺れる。
非常に強い風	20以上～25未満	●何かにつかまっていなくて立ってられない。 ●飛来物によって負傷するおそれがある。	●細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。 ●看板が落下・飛散する。 ●道路標識が傾く。	●通常で運転するのが困難になる。	●屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。 ●固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 ●ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。
猛烈な風	30以上～35未満	●屋外での行動は極めて危険。			●固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。 ●養生の不十分な仮設足場が崩落する。
	35以上～40未満				
	40以上～		●多くの樹木が倒れる。 ●電柱や街灯で倒れるものがある。 ●ブロック塀で倒壊するものがある。		●住家で倒壊するものがある。 ●鉄骨構造物で変形するものがある。